

消泡剤 No.21



消泡剤

特長

- コンクリート中の空気量を減少させます
- コンクリートの表面美観向上が望めます

性状

- 内容組成 非イオン界面活性剤（ポリオキシアルキレン誘導体混合物）
- 外観 淡黄色液体
- 危険性 可燃性液体（消防法危険物第四類 第三石油類/水溶性）
- 引火点 166℃
- 密度（g/cm³、20℃） 0.90～1.00
- 揮発性 なし
- 標準使用量 マイテイ 21シリーズに対し0.5～1.0%

試験データ

● 使用材料

- セメント : 普通ポルトランドセメント (密度 : 3.16)
細骨材 : 和歌山紀ノ川産川砂 (密度 : 2.54 / FM : 2.86)
粗骨材 : 和歌山由良産碎石2005 (密度 : 2.61 / FM : 6.64)

● 試験条件

【配合】

W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m ³)			
		水	セメント	細骨材	粗骨材
38.0	43.0	152	400	293	1014

【混練り方法】 材料投入後90秒（パン型強制ミキサー）

【養生方法】 4時間強度：前置30分 → 65℃養生槽に4時間蒸気養生 → 直ちに強度試験
7日・14日強度：標準養生

● 試験結果

No.	減水剤	消泡剤 No.21 10倍希釈液 (cc)	フレッシュコンクリート性状		蒸気養生強度 (N/mm ²)	
			スランプ (cm)	空気量 (%)	脱型直後	7日後
1	マイテイ 21VS C×1.0%	0	9.8	1.9	9.1	48.2
2		200	9.6	1.2	9.2	48.0
3		400	9.1	1.0	9.0	48.2

正しくお使いいただくために

【取り扱い】

- 皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らないようにして下さい。
- 着火源のない換気の良い所で取り扱い、製品を直接吸気しないで下さい。
- 防護具（保護めがね、保護衣、ゴム手袋、作業靴等）を着用して下さい。
* 化学品には、予見できない有害性もあり、取り扱いには細心の注意を払って下さい。

【保管】

- 消防法危険物第四類第三石油類（水溶性）に準じ、保管して下さい。
- 直接日光下を避けた常温常湿下で、出来るだけ涼しい所で保管して下さい。

荷姿

タンクローリー / 17kg缶

ここに記載された事項は、最新の注意を払って行われた実験事実に基づくものですが、実際の現場結果を確実に保証するものではありません。お問い合わせは下記までお願いいたします。

花王株式会社 ケミカル事業部門 エコインフラ
すみだ事業場 〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3
大阪事業場 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-1
HP : <https://chemical.kao.com/jp/>

Mail : chemical_eif@kao.com

2021.04